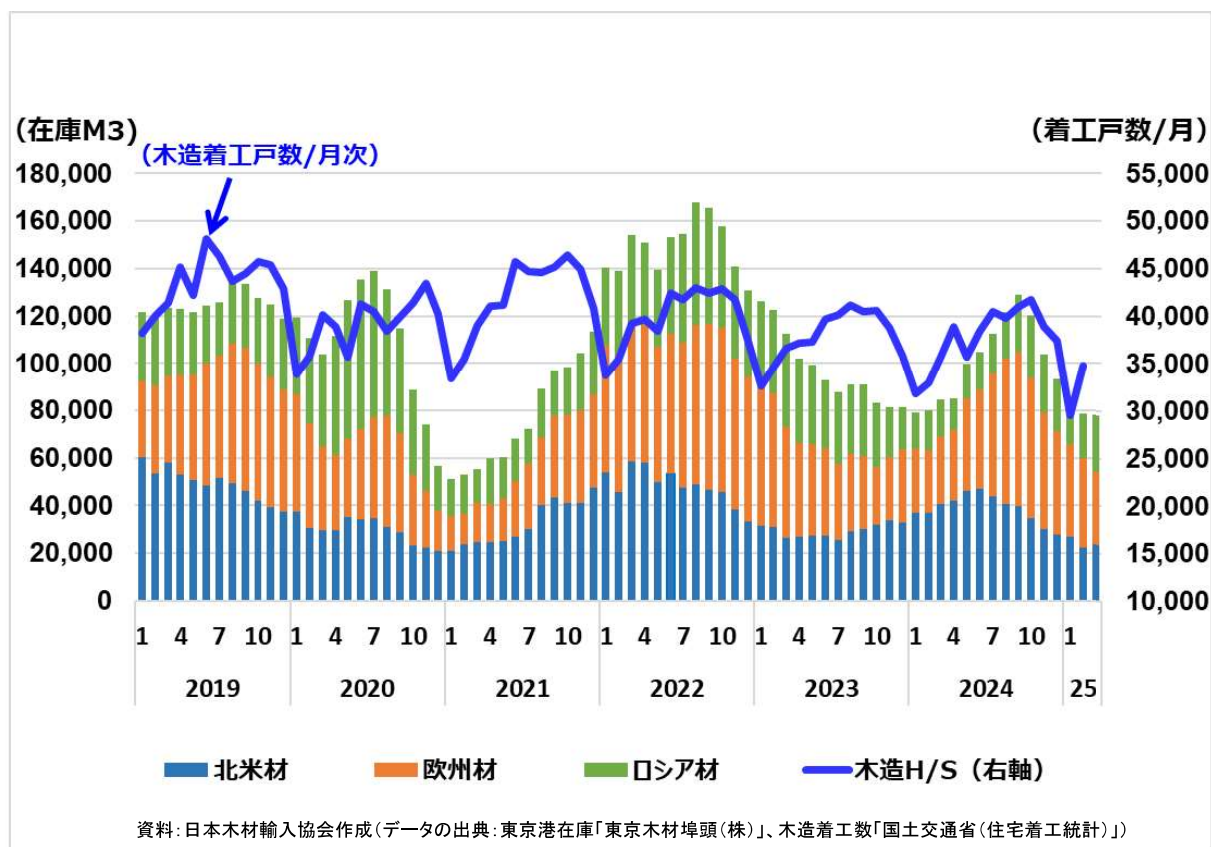


参考図表 1

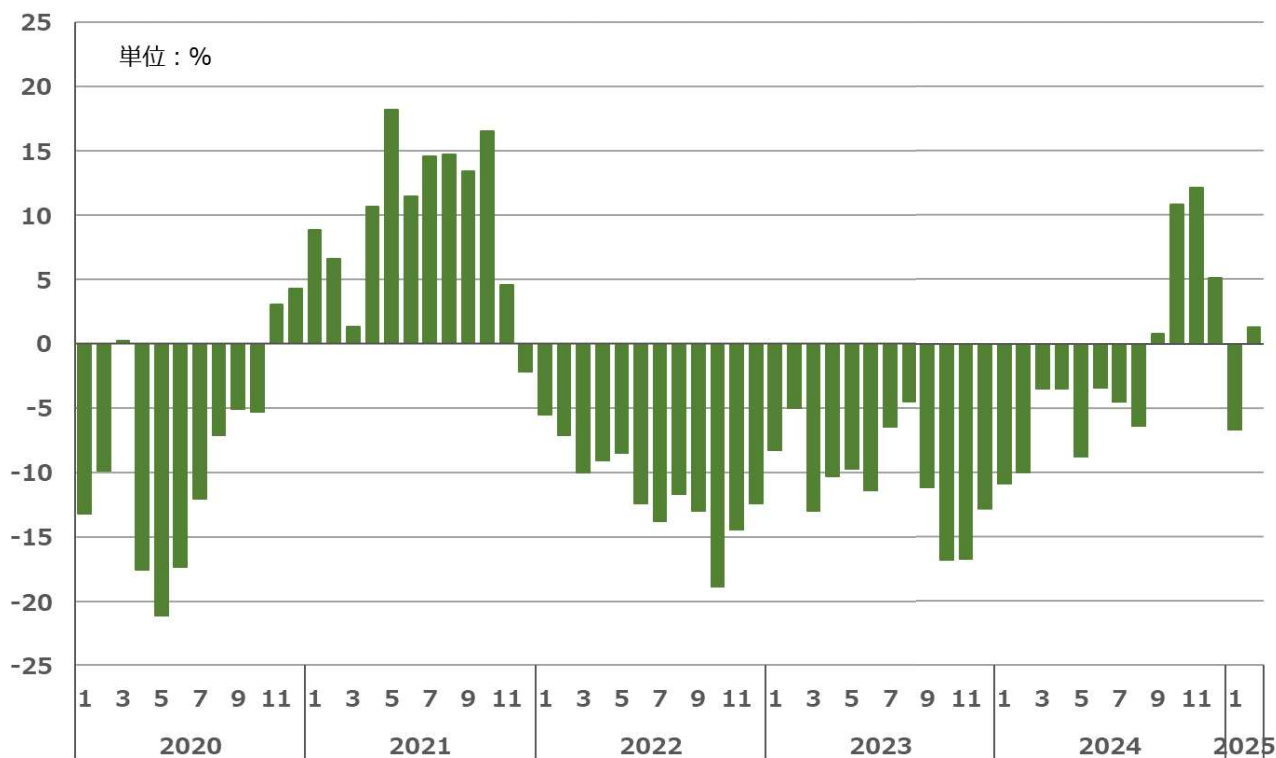
## 「東京港製材品在庫」と「木造着工数」の推移 2019～25年



参考図表 2

## 木造持家住宅着工戸数の対前年比の推移

住宅着工戸数のうち、国産材の使用比率が比較的高い「木造持家」着工戸数についての、対前年比率。

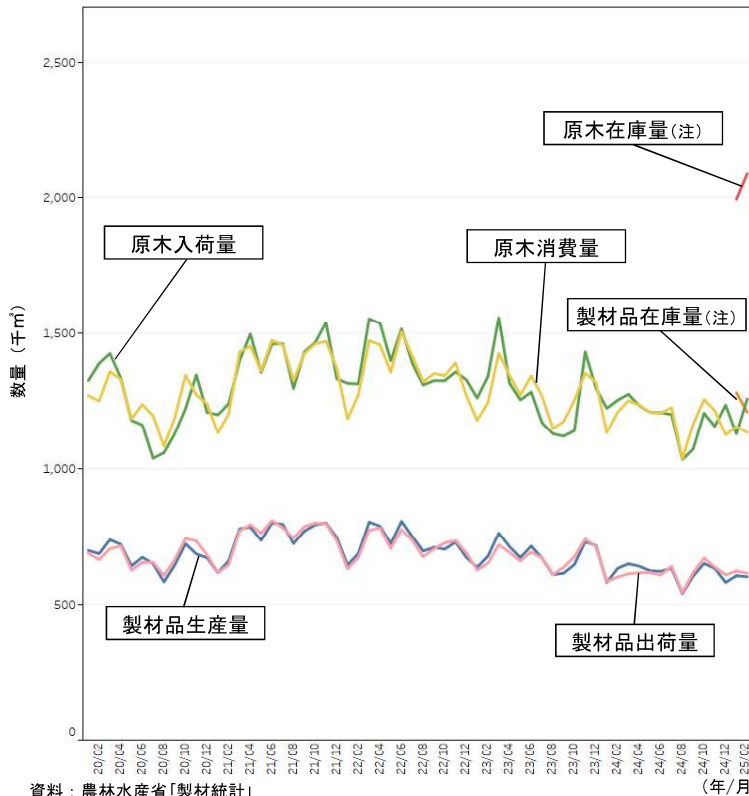


資料: 国土交通省「住宅着工統計」

参考図表 3

## 工場の原木等の入荷、製品の生産等の動向 製材（全国）

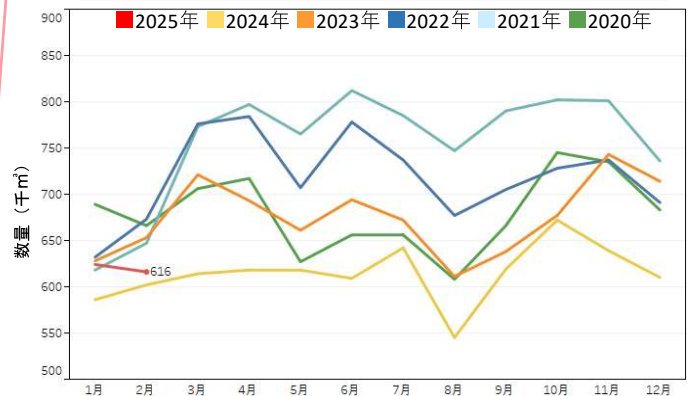
- ・ 2025年1～2月の原木の入荷量は2,388千m<sup>3</sup>（前年比96%）。
- ・ 同様に製材品の出荷量は1,240千m<sup>3</sup>（前年比104%）。



資料：農林水産省「製材統計」

注) 原木在庫量、製材品在庫量については、2025年1月から月末在庫量の算出方法が変更されたため、当該月から掲載。

製材品出荷量の月別推移（全国）

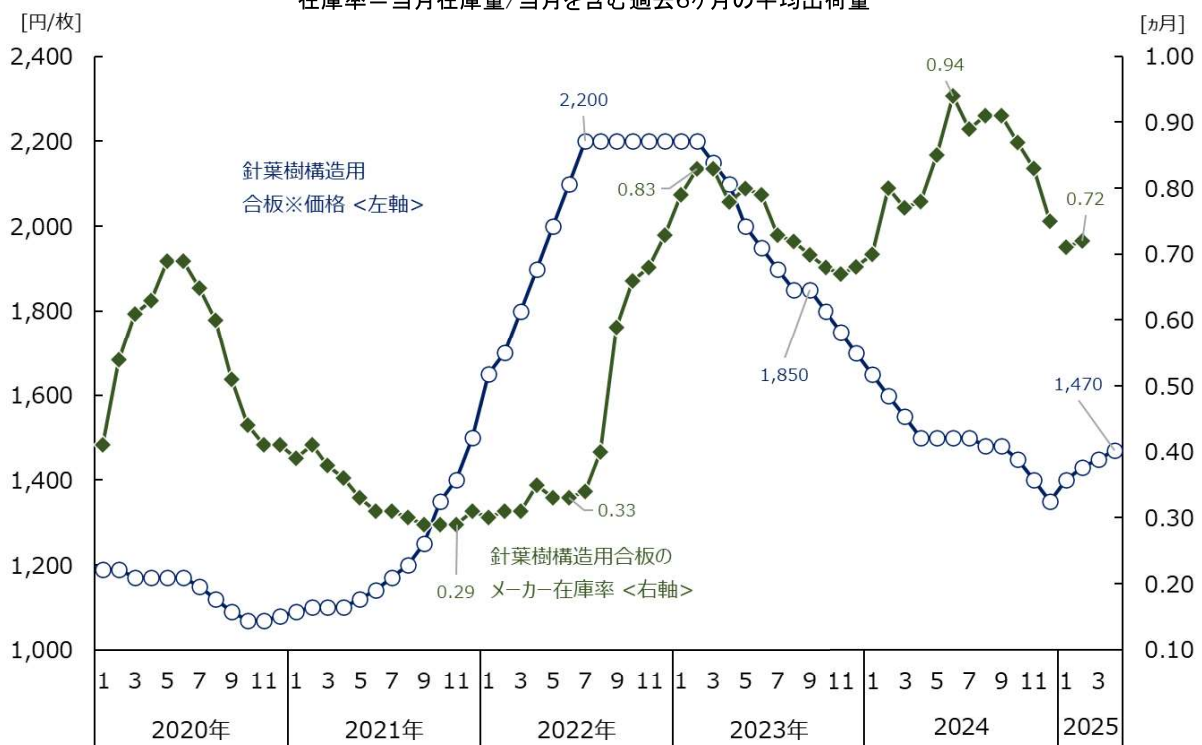


|                                | 2020年 | 2021年 | 2022年 | 2023年 | 2024年 | 2025年 |
|--------------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1～2月原木入荷量合計(千m <sup>3</sup> )  | 2,715 | 2,441 | 2,630 | 2,604 | 2,478 | 2,388 |
| 前年との比較                         | -     | 90%   | 108%  | 99%   | 95%   | 96%   |
| 1～2月製材品出荷量合計(千m <sup>3</sup> ) | 1,355 | 1,265 | 1,305 | 1,281 | 1,188 | 1,240 |
| 前年との比較                         | -     | 93%   | 103%  | 98%   | 93%   | 104%  |

参考図表 4

## 針葉樹構造用合板価格と合板メーカー在庫率の推移

在庫率＝当月在庫量/当月を含む過去6ヶ月の平均出荷量



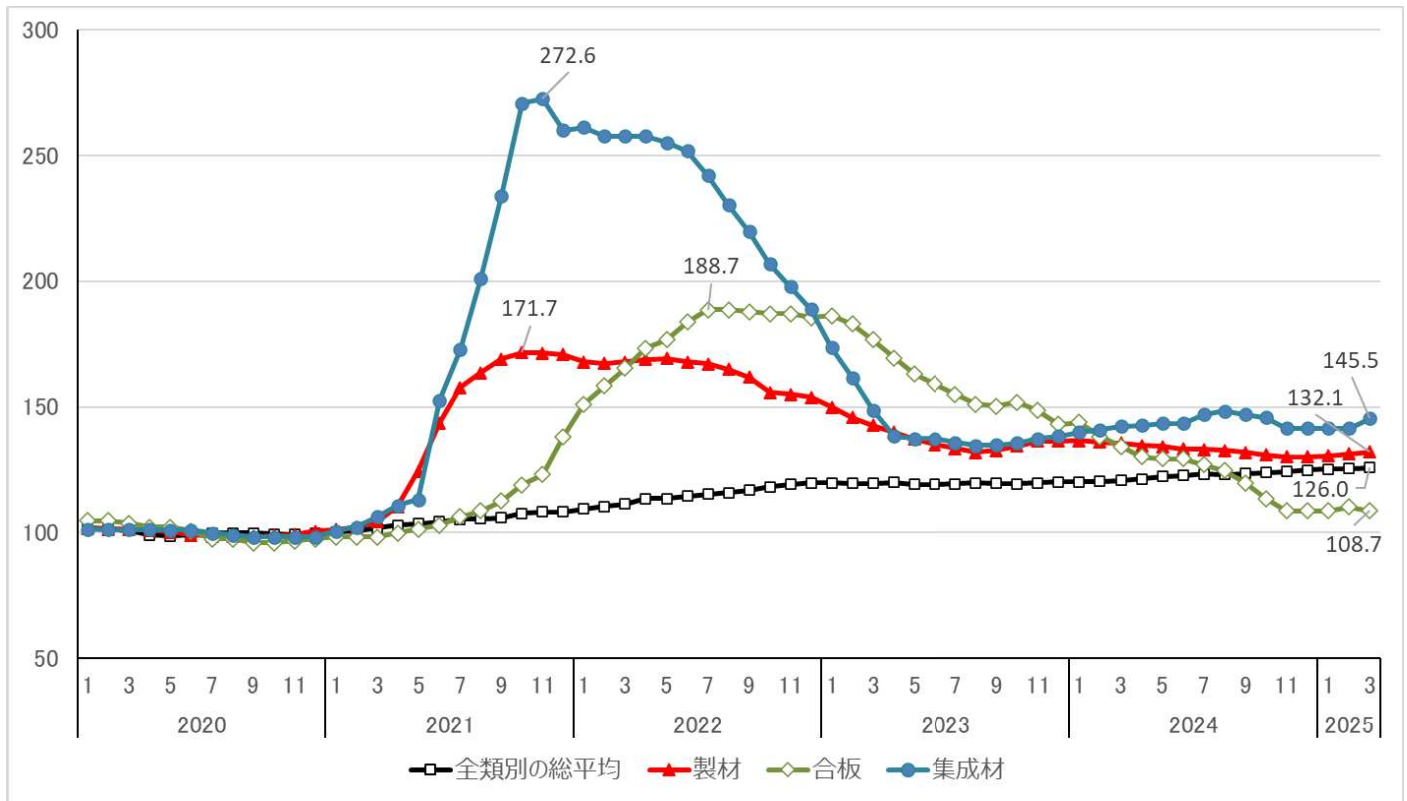
※12.0mm×91cm×182cm、1類

資料：農林水産省「合板統計」、日本木材総合情報センター「市況検討委員会資料」

注) 2025年1月から「合板統計」における当月在庫量の算定方法に変更があったため、前月までの在庫率の推移とは接続しない。

参考図表 5

## 国内企業物価指数の推移（2000年平均＝100）

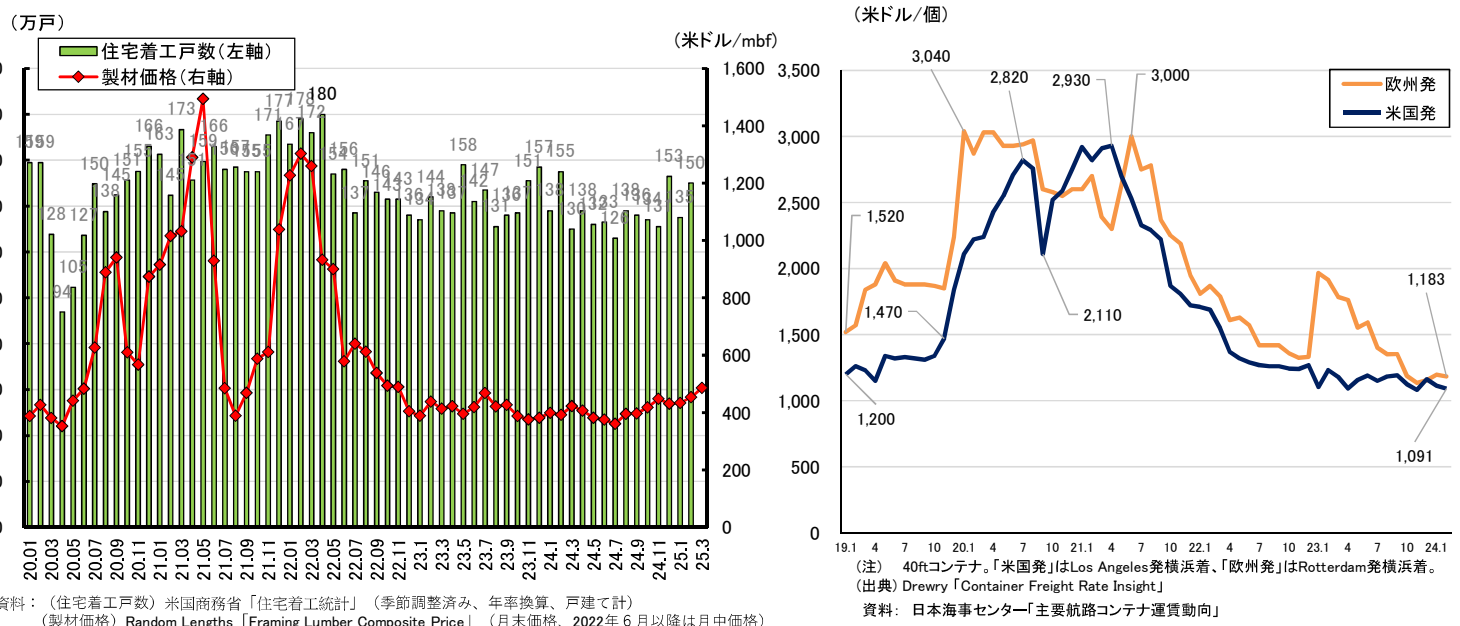


参考図表 6

## 米国における木材価格の動向等

資料：木材輸入の状況について  
(林野庁木材貿易対策室)

- **米国の住宅着工戸数**（戸建て計）は、新型コロナウイルス感染症の影響により2020年4月に急落。その後回復し、**2022年5月からは概ね130～150万台で推移。2025年2月は前月比+11増の約150万戸。**
- **北米の木材価格**は、2020年夏頃から大幅な変動を繰り返し、2021年5月には1,494ドル/mbf、2022年2月には1,303ドル/mbfを記録した後、2023年以降は概ね400ドル/mbf前後で推移。**2025年3月は486ドル/mbf（前月比+7%増）。**
- **日本向けコンテナ運賃**は、欧州発、米国発ともに一時期高騰したものの、**2023年末時点で概ね元の水準まで下落。**しかしながら、2024年1月には、紅海でのフシ派攻撃によるサプライチェーンの混乱の影響で欧州発が一時期高騰。



米国における住宅着工戸数と製材価格の推移

日本向けコンテナ運賃の推移